

神戸市議会2016年度の政務活動費(会派別)

会派名	人数	収入額	支出額	支出区分										返還額	返還率(%)
				調査費	委託費	外調査費	委託・情報活動費	会研修費	議費	料入費	広報費	広聴費	交通費		
自民党	20	107520	99345	1320	5931	198	507	985	49340	3599	1247	30681	5537	8175	7.6
公明党	12	58800	58321	24649	1074	132	0	1444	12061	0	1784	10470	6708	479	0.81
共産党	12	62880	62864	0	872	0	546	1832	32252	8080	229	12280	6773	16	0.03
民進こうべ	9	45120	43016	2298	892	110	255	608	27258	996	309	7512	2777	2105	4.66
日本維新の会	5	26880	13567	0	1317	0	244	457	4375	604	211	4735	1625	13313	49.53
民進党	4	18240	10473	0	723	0	5	411	3875	1	406	4181	870	7767	42.58
新社会党	2	9120	9120	0	39	0	6	486	599	0	0	6829	1161	0	0
神戸志民党	1	4560	4456	0	0	43	0	0	2595	359	0	1055	405	104	2.28
無所属(岡島亮介)	1	4560	3977	0	0	0	0	0	0	92	173	3345	367	583	12.79
無所属(浦上忠文)	1	4560	4500	0	0	0	0	15	1280	294	0	2189	722	60	1.32
無所属(松本周二)	1	4560	1756	0	0	60	0	0	278	0	182	277	959	2804	61.5
計		346800	311395	28267	10848	542	1562	6239	133912	14025	4542	83554	27903	35406	10.21
2015年度比		1145	6516	3351	△3536	△661	400	303	10189	△108	△34	3634	△7023	△5371	

(注) △はマイナス。単位(千円)

16年度市会政務活動費

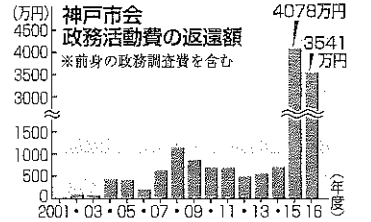
神戸市議会が20日に公開を始めたら、16年度の政務活動費(政治費)収支報告書も領収書。議会全体の返還率は2年連続で10%を超えたが、会派ごとの返還状況はばらつきがみられた。無所属議員以外では日本維新の会や民進党が収入額の半額近くを返したのに対し、2年連続で全額を使った新社会党をはじめ、公明、共産党の3会派は返還率1%未満だった。

(若林幹彦)

会派「自民党神戸」(解)のうち、約3504.1万円が「不正流用事件」を返還された。全体の返還率は10.2%は前年度に次ぐ過半数の高さだった。去る2番目の高さだった。再発防止策の運用が始まった。2回目の公開。交付。議員と行ったトップ視察な

2年連続返還率1割超

会派ごと、ばらつき目立つ



どのに支出した一方、約1331万円を返還。返還率49.5%は前年度の6.9%に比べて大幅に増えた。幹事長の外海朗三議員は「必要な活動には使うが、カットを自指す議員報酬2割に相当する政治費削減を返還した」と説明した。

返還率がゼロだったのは新社会。会派の政務調査費らに6003万円を支出した「人件費」の割合が全体の

神戸市議会の政務活動費。市議の調査研究のため、所属会派に議員1人当たり月額38万円を交付。会派の所属人数に応じて政務調査費を配当でき、調査員1人当たり最大で月額34万円が加算される。2007年7月分から1年以上すべての支出について領収書の添付が義務付けられ、15年6月に発覚した不正流用事件で、15年度分から領収書などのネット公開が始まった。

74.9%を占める。幹事長の栗原富夫議員は「議員が2人で支給額が少なく、政治費による政務調査員の加算額もないため、活動費用が収入額を上回る」と話した。公明は「調査委託費」に全支出額のうち約4割の2465万円を充てた。議員提案によって今年4月に施行された「市人・猫との共生に関する条例」に関連する調査などを民間コンサルタントに発注していた。

自民、共産、民進、こべ、神戸志民党の4会派は「広報費」が最多。全体でも支出額が一番大きい。会派、各議員の活動報告の関連費用を」と要望した。

用が主だが、同日公開された第三者による検査報告書には「議員の個人的活動などには支出できないが、市政と関係が薄い印象の内容もあった。各会派で厳格な運用を」と要望した。